

宇佐市 向野川(むくのがわ):平成22年6月11日

県宇佐土木事務所は、宇佐地域の「安全・安心」を推進するため災害防止事業や警戒避難態勢の整備等を通じ災害に強いまちづくりを目指すとともに、河川、海岸、道路改修工事等にあたっては、地域住民の皆さんに親しまれる環境づくりに取り組んでいる。

平成22年5月26日に同事務所管内の2級河川「向野川」において、オオフサモが繁茂しているという通報が岩崎区自治委員から寄せられ、関係機関と対応を協議、6月11日に県、市、地域の方の協働によりオオフサモの一斉防除を実施した。

なお、防除にあたっては、地元在住の環境省環境カウンセラー大塚政雄氏の協力をいただいた。



<作業前>

国道10号上流の宇佐市大字岩崎向野川に2カ所
このほか向野川支流(普通河川)にも群生していた。
※向野川支流には平成21年夏にも確認され岩崎地区自治会で1度防除したが、その後、本流に群生していることがわかった。

<作業中>

下流側にネットを設けた後、オオフサモを根から抜き取った。
根が張ったオオフサモは重く、土手まで運ぶのも、清掃車に運び入れるのも大変な作業だった。



<作業完了>

この日は、県宇佐土木事務所、宇佐市、岩崎区自治会、宇佐自然と親しむ会から25人が参加。
2時間半かけて1.4トンのオオフサモを防除した。